科目ナンバリング	U-LAS05 20059 LJ39						
授業科目名<英訳>	人文地理学各論IV（地理情報） Topics in Human Geography IV (Geographic Information)			担当者所属職名・氏名	文学研究科　准教授　埴淵　知哉		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	地域・文化(各論)		使用言語	日本語	
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	木2	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

本講義では、人文地理学における地理情報の収集・分析・可視化の方法を扱う。諸事象の空間的広がりや地域差を把握し、そこから何らかの規則性や関連性を導き出すためには、適切なデータと方法を用いることが必要になる。特に定量的なアプローチを用いる際には、地域統計や空間データ（位置情報）を適切に処理することではじめて有効な知見を導き出すことができる。そこで本講義では、さまざまな地域統計や空間データについて幅広く紹介し、その有効性と課題を議論する。より具体的には、地域の系統的観察を通じた空間データの収集と、国勢調査をはじめとする各種統計調査の利用を主なテーマに取り上げる。そのなかで、空間分析や統計分析、そして地図による可視化の諸手法を紹介するとともに、実際にその一部を用いてデータ処理の実習をおこなう。

[到達目標]

地理情報にかかわる基本概念を理解する
地理情報の収集・分析・可視化における要点を説明できるようになる
地理情報を実際に収集し、加工・分析する手法を習得する

[授業計画と内容]

第1回　講義の概要と地理学の紹介
第2回　地理情報をめぐる諸概念
第3回　系統的観察による地理情報収集の基礎
第4回　系統的観察による地理情報収集の実践
第5回　地理情報システム（GIS）の基礎
第6回　GISによる地図化の実践
第7回　GISによる空間データ処理の実践
第8回　統計地図のルール
第9回　統計地図の「ウソ」をめぐる諸問題
第10回　GISによる統計地図作成の実践
第11回　国勢調査と様々な地域統計
第12回　地域統計の分析手法
第13回　地域統計を用いた分析の実践
第14回　計量地理学とGISの歴史と現在
《期末試験》
第15回 フィードバック

※進捗状況に応じて順序を入れ替えたり一部変更にしたりする可能性があります。

人文地理学各論IV（地理情報）(2)へ続く↓↓↓

人文地理学各論IV（地理情報）(2)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

レポート（50点）、実習課題およびコメントシートの提出（50点）

[教科書]

使用しない

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

授業中に参考となる文献を適宜紹介するので、それをもとに予習復習をおこなうこと。

[その他（オフィスアワー等）]

【重要】受講者は各自のPCを教室に持参すること。本講義では地理情報への理解を深めるため、実際にデータを用いた作業をおこないます。

[主要授業科目（学部・学科名）]